

# 全 員 協 議 会 記 録

令和元年7月4日(木)  
11:30~12:18  
全 員 協 議 会 室

## 〔議員〕

川神議長、田畑副議長  
三浦議員、沖田議員、西川議員、村武議員、川上議員、柳楽議員、串崎議員、  
小川議員、野藤議員、上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、  
芦谷議員、永見議員、佐々木議員、道下議員、西田議員、澁谷議員、  
西村議員、牛尾議員

## 〔執行部〕

市 長、副市長、金城自治区長、旭自治区長、弥栄自治区長、三隅自治区長、  
教育長、総務部長、地域政策部長、健康福祉部長、市民生活部長、産業経済部長、  
都市建設部長、金城支所長、旭支所長、弥栄支所長、三隅支所長、教育部長、消防長、  
上下水道部長、(広域行政組合事務局長)

## 〔事務局〕 局長、次長、議事係長

---

## 議 題

- 1 執行部報告事項
  - (1) 驛鈴モニュメントの設置について (報告) **【産業経済部】**
  - (2) 浜田市ふるさと体験村施設に係る検討状況について (報告) **【弥栄支所】**
  - (3) (仮称)浜田歴史資料館検討会の検討状況について **【教育委員会】**
  - (4) その他  
(配布物)
    - ・平成30年度統計はまだ (議員のみデータ配布) **【総務部】**
- 2 陳情審査結果について
- 3 議案における各自の採決結果の記載について (配付・記入・提出)
- 4 その他
  - (1) 『松阪市議会議員の皆様との意見交換会 (交流会) 』について  
〔日時：令和元年7月29日 (金) 午後6時～、場所：鈴蘭別館〕
  - (2) 令和元年度島根県市議会議長会議員研修会について  
〔日時：令和元年8月1日 (金) 午後1時～3時、場所：パレットごうつ〕
  - (3) 子育て支援センター建設について (担当部局との協議)  
〔日時：令和元年8月2日 (金) 午前10時～、場所：全員協議会室〕
  - (4) 浜田市議会政策討論会について  
〔日時：令和元年8月5日 (月) 午前10時～、場所：全員協議会室〕

【詳細は会議録のとおり】

川神議長 | ただ今から全員協議会を始めます。さっそく議題に入ります。

## 1 執行部報告事項

### (1) 驛鈴モニュメントの設置について（報告）

川神議長 | 産業経済部長。

産業経済部長 | (以下、資料をもとに説明)

報告が終わりました。議員から質疑はありますか。

澁谷議員 | 松阪市とのご縁を大事にされるなら、なぜ松阪市駅前のような形で驛鈴が設置されなかったのか、理由をお尋ねします。

産業経済部長 | 検討の段階では駅前という要望もあって、検討させていただきました。今言われるように松阪市は当時、江戸時代の4大臣と言われた国学者、本居宣長が松阪市の象徴であり、本居宣長が愛した鈴が今の松阪市のシンボルになっています。浜田市においては駅前に石見神楽時計があります。これは皆様にも納得していただけるように、浜田市の最も大きな財産でありシンボル、日本遺産にもなりました石見神楽、これが浜田市の象徴であるということで浜田駅前にあります。驛鈴をそこに置いた場合、例えば、通る方がそれを意識して立ち止まって見ていただけるかを非常に心配してまして。例えを挙げると、皆さんご存知かどうかわかりませんが、浜田駅には今、浜田鉄道の遺産として当時走っていたデコイチの車輪が展示してあるのを皆さんご存知でしょうか。そしてデコイチの車輪の隣には当時浜田構内にあった腕木信号機、これは日本でも見られなくなりましたが、大正10年から55年にかけてずっと浜田駅にあって、交通を司ってきた信号機が飾ってあります。これ実は今週なくなるということで、私もすごく愛着があったので見に行ってきたのですが、しっかり立て看板があってそういう由来が記されています。そういったものを浜田市民の方がどれだけ意識して見られているか。恐らく鉄道ファンの方は見られていると思います。幸いにもその遺構は東公園のC57の横に移設されて、子ども達や鉄道ファンに末永く親しんでいただけることになり私もホッとしたところです。

こういったことを考えると、先に申しあげました浜田城資料館ができて、浜田城周辺の公園ができる、まさにそこに歴史を学びに来る子ども達や城に興味がある方が来られて、車を停めて、資料館に行く所に驛鈴モニュメントがある。しっかり意識してもらえる、歴史ファンの方にも広く知っていただけるということで、浜田城周辺に付けようということで決定しました。

澁谷議員 | 分かったような分からないような答弁だと思います。せっかく作っていただく以上は、できるだけ多くの方の目に留まらないと意味がないのではないかと思います。浜田駅前にあっても児童生徒さんに説明することはいくらかでも可能だと思うし、いくら公共交通機関であるバスの便が減ったとか列車の便が減ったとはいえ、浜田の窓口の拠点です。通行人数が、城山とでは非常に差があるように思います。せっかく300万円という値段的に素晴らしいものだから、作っていただくならより多く見てい

ただくように、それがないと税金を使って作っていただく意味が薄れてしまうように思えてならないのですが。城山だとどのくらいの方が毎日見る予測で、駅前はどういう予測なのか、どういう比較のもとに城山に設置と決めたのか数字をお示してください。

産業経済部長 議員が言われるような数字は持ち合わせていませんが、先ほども申し上げたように、圧倒的に駅前の方が通る方は多いですが、通る方が駅鈴を認識して通られるかどうか非常に重要です。これが浜田城の資料館の、浜田城のふもとにある、またあそこには駐車場も整備して観光バスも入れるようにします、浜田城に来られる方、浜田の歴史を知っている方には十分PRできると考えていますので、今回の決定とさせていただきます。

西川議員 駅鈴の材質は石州瓦とのことですが、瓦とは30センチ四方程度の大きさです。900mm×900mm×1000mmの大きさのものを作ると書いてあります。市役所の駐車場に石見焼のしゃちほこが設置してあると思いますが、石州瓦でこれほどの大きさのものを作ると技術的な裏付けがあるのか。このように大きなものを今まで作ったことがあるのかお伺いします。

産業経済部長 現在地元の瓦屋さん、この大きさができるかどうか協議させていただいています。一度に作るのではなく各面の組み合わせになると思います。90センチ角が最大だろうと言われていて、焼きあがると若干小さくなるだろうということです。

西川議員 最大パーツが90センチ角なので組み合わせてできるだろうと。これまで同様の大きさのものを製作したことがありますか。

産業経済部長 どのくらいが最大だったかは認識していませんが、我々が子どもの頃から市民会館にあったしゃちほこが、目にしている中で一番大きいのではないかと思います。あのしゃちほこはもう50年くらい形をとどめていますので、駅鈴になっても大丈夫ではないかと思っています。

西川議員 私も52歳なのでそのくらいからあったのは知っています。ただ、あれは石見焼きという認識です。石州瓦も同じ考えで良いのですか。

産業経済部長 そうだと思います。

西川議員 300万円の予算がついていますが、技術的なことは今からということで、この予算でできるかできないか、もっと安くできるのか不明な中で予定されています。金額は妥当なのでしょうか。

産業経済部長 今打合せしている内容によると駅鈴本体が約200万円、土台を約100万円で作ろうと思っています。

西川議員 型代、材料費、製作費等のだいたいの内訳は決まっていますか。

産業経済部長 200万円に消費税がつくと思いますが、諸々の経費込み込みで200万円でお話させていただいています。

川神議長 他にありますか。

( 「なし」という声あり )

## (2) 浜田市ふるさと体験村施設に係る検討状況について(報告)

川神議長 弥栄支所長。

弥栄支所長 ( 以下、資料をもとに説明 )

報告が終わりました。議員から質疑はありますか。

西川議員 来年4月に再開というスケジュールになっていますが、今の方向を聞く

と大丈夫かなという印象があります。指定管理者をこの段階でまだ模索している状態ですが、観光セクションとの協議はどのようにされていますか。

弥栄支所長

観光セクションとは協議していませんが、関連施設支援室との協議をしながら模索している状況です。

西川議員

関連施設支援室さんの役割は、この施設を観光的にどのようにするかではなく財政的なことではないかと思いますが、役割はどうなっていますか。

地域政策部長

ふるさと体験村については昨年4月に外部委員さんも入っていただいた検討組織で、在り方についての検証を行っていただいた後、本庁の観光セクションと地域政策部と一緒に弥栄支所と協議を重ねており、この3月に方向性をお示しさせていただきました。その後を引き継いで地域政策部内の関連施設支援室が担当になっていますが、これは弥栄支所の動きと合わせて経営的な者だけではなく本庁で今後の方針を固め、その方向に沿った色んな活動を支援している状況です。当時の資料をまとめた方向感としては、まず地元で交流体験事業の受け皿になれるような、そこをしっかりと応援していく、これは既に地元でそういう動きがあります。ここにアドバイザーの方にも入っていただいて、サウンディングという形で一体どういうメニューが望まれるかという調査研究を行っています。

経営について言うと、なかなか民間の方で収益を上げていく事業ではない、これは検証委員会の中からもご指摘がありました。現在公益性を重視した再開の方向で進めていますので、地元でそういう受け皿ができれば一番良いと思っていますが、それに向けていろいろ調整を進めている状況です。従ってご指摘のとおり関連施設支援室が本庁の窓口になっていますが、決して経営状況だけではなく、今後の在り方についてこの3月に市が示させていただいた方針に基づいて活動しています。

西川議員

では本庁から見てこの報告にある進捗状況について、どのようにお考えですか。

地域政策部長

この3月にも今後のスケジュール感としてお示しさせていただいて、債務負担の関係が確定しないと本格的な動きはできないので、9月の指定管理に向けてはその方向で進めようということでした。

一方、並行してプログラム開発も進めていこうと取り組んでいますので、現在は受け入れていただけそうな団体がまだ決まってないという点でスケジュールよりは遅れている部分がありますが、計画通りに協議は進めています。

澁谷議員

「公益事業を体験交流事業等と整理する」というような表現がありますが、体験交流事業等の後に括弧してあって、体験交流、宿泊、公衆便所等。宿泊や公衆便所等というのは公益事業ではなく体験交流事業という意味なのですか。

あと、公益事業と体験交流事業の区分けについて、もう少し詳しい違いを教えてください。

地域政策部長

公益性があるという部分でいくと、これは体験交流事業だと思っています。ただ、当時地域からの要望もあり体験交流をするためには最低限の宿泊施設とセットでないと、なかなか受け入れもできない。近くの人だけが体験するなら良いですが、都会からも来ていただきたい思いがあ

って、そういう意味では最低限の宿泊機能だけ残してもらいたいということがありました。従って施設全体ではなく古民家とログハウスだけ限定して、最低限の宿泊エリアを残しながら、そこが体験交流とセットになって全体を公益性として見ていこうという考えでいます。そうすると当然、光熱水費や井戸の管理検査、浄化槽の検査もあります。そのようなものを公益として認めてやろうという意味です。交流を行うために最低限必要な宿泊部分については、それをセットで公益部分と認めて取り組みを進めていく考えです。

澁谷議員

ということは、ログハウスと立派な古民家は残して、以前の中心的部分、食堂と浴場部分の施設は閉鎖するということなのか。

もう1つは、今模索しているけど指定管理者が見つからないということですが、これまでの経緯を考えた場合に、昨年直営化するといって直営化できずに放棄して税金投入しているのですよね。税金を無駄遣いされたわけなので、一応建前としては公募をして公募が見つからなかったから地元の方に、という順番でやらないといけないように私は思ったのですが。その辺の考え方をお尋ねします。

地域政策部長

まず交流館については、現在公益性を認める事業として展開する計画の中に入っていないので、その場合は閉鎖を続けるか、あるいは民間譲渡も最終的には含めて考えないといけない。これは今年の検証委員会でご指摘いただいているとおりです。従って現在はそこの活用計画はありません。

2点目の、これまでの経緯で直営で駄目だったということですが、全体をやるにはやはり無理があったと検証の結果により理解しています。従って活用施設を絞ってそれに向けての新たな計画を立てていこうとしています。その過程においていろんな事業者の方の意見を聞いて、なかなか受け手は難しいだろうということで、今後は指定という方向でしか難しいのではないかという、今中間では考えていますが、公募で受けていただける所があって、そこが非常に良い計画を提案されるなら素晴らしいことだと思っています。この辺りは参考意見にさせていただき、改めて詰めたと思います。現状いろいろとヒアリング等重ねる中では、今回は非常に厳しいと思っています。例えば地元でそういう組織団体ができれば市が直接契約をさせていただく方向でないかという思いです。

澁谷議員

税金の投入に対して慎重にならざるを得ないというか、適切な形になるようにしていかないといけないのは当然理解されていると思いますが、例えば美又の保養センターは旅館組合が1回受けられたが結果的にまた、何年か後には修繕して指定管理に出す形になっていますよね。ですから本当に受けていただいて間違いなくやっていただければ良いけど、2、3年やってみただけど経営ができないからとか、高齢化になってやる人がいないとかいうことで、またどなたかになるとその間に資産は劣化していきますので、劣化している以上はまた税金を投入してまた新たなものに作り替えなければならないという悪循環になりかねません。やはりもう少しすんとんと落ちるような形の説明を、9月議会にはいただきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

川神議長

その他よろしいですか。

(3) (仮称)浜田歴史資料館検討会の検討状況について

川神議長  
教育部長

教育部長。

( 以下、資料をもとに説明 )

報告が終わりました。議員から質疑はありますか。

川上議員

費用に関する説明は沢山ありましたが、少し発想を変えて、これだけのお金があれば水道施設がどれだけ変えられるかとか、どれだけ市内の道路整備ができるのか、という評価もする必要があるのではないかと思います。それはご提示ならないのですか。

教育部長

中には優先順位や他の事業はという声もありましたが、基本的にはその辺の資料は出していません。ただ、第2回目の時に総務部長から、中期財政計画なりの地方財政状況は説明いただいています。特に資料館については平成34年度以降の11億2800万円も含めて、現在中期財政計画に挙がっている他の計画についてもお示しさせていただいた上で、一定の理解をいただいていると認識しています。

川上議員

委員の皆さまは財政計画を見て中身がしっかり見えるとは、私は考えません。分かればその人たちが偉いです。せっかくですから、これだけの費用があつたらこういうことができるのですということをお見せすれば、皆さんも理解できると思います。本当に資料館が良いのか、これをやった方が良いか。比較対象を出してこそ初めて検討する余地があると思います。それができないなら、初めからもうやるのだという方向で行っているとしたら思えません。12億円あればこれだけできます、こういうことができます、児童クラブの職員給与も増やせますと、そういうことをご提示ください。そして比較してみてください。それをやってこそ初めて行政だと思います。

総務部長

財政的な話ですので私からお答えします。ある事業をやる時にその事業に対して、他のもので何がどれだけできるかをやると、全ての事業に対して同じことをやらなければいけないと思っています。それは個別に、その事業をやるたびに、何と何を比較するかという問題にもなると思いますので、それは全体の予算を立てる中で議員の皆さんにご意見をいただき、最終的に議決をいただいて予算を組んでいるという予算を組んでいると思っています。個別に資料館だけが、何を持って子育て支援なのかといった話になると思いますが、比較対象に何を持ってくるかもあると思います。基本的には財政計画の全体の説明は、先ほど教育部長が申したように第2回に中期財政計画の資料をお示しして、投資的経費がこのくらい、例えば扶助費がこのくらいとか色々な数字もお示ししていますので、その中である程度のご理解をいただくことになっていると思います。その時に私が申したのは、例えば中期財政計画で委員の方から、この計画に入っていない大きな投資が必要な者は何かないですかというご質問をいただきましたので、学校改修については入っていません、今後それをどうはめていくかも大きな議論になると思います、予算を考えなければいけないと思いますといったことを申し上げていますので、ある程度その辺のご説明はさせていただいていると思っています。

川神議長

その他ございますか。

( 「なし」という声あり )

#### (4) その他

##### ・平成30年度統計はまだ（議員のみデータ配布）

川神議長

配布物として平成30年度統計はまだを、議員タブレットと議会図書室の中に配布していますのでご確認いただきたいと思います。

その他、執行部から何かございますか。

( 「ありません」という声あり )

議員から他に何かありますか。

( 「なし」という声あり )

ないようでしたら、以上で議題1を終わります。執行部はご退席いただいて結構です。

(執行部、退席)

## 2 陳情審査結果について

川神議長

各常任委員会で審査された結果を報告書として配布していますので、ご確認をよろしくお願いします。

## 3 議案における各自の採決結果の記載について（配付・記入・提出）

川神議長

一覧表を配布していますので、忘れずに記載の上、提出をお願いします。

## 4 その他

### (1) 『松阪市議会議員の皆様との意見交換会（交流会）』について

### (2) 令和元年度島根県市議会議長会議員研修会について

### (3) 子育て支援センター建設について（担当部局との協議）

### (4) 浜田市議会政策討論会について

川神議長

事務局から連絡事項が4点ありますので説明をお願いします。事務局長。

古森局長

( 以下、資料をもとに説明 )

川神議長

私から1点補足です。(1)の松阪市議会との交流会、いろいろと協議しました。松阪市からはさまざまな会派で18名の議員が来られます。そちらと共通の勉強会も考えましたが、やはり改革をテーマとして両市議会で交流したいとのことだったので、議会改革特別委員会に大変ご無理を言ってお願ひして、そちらと先方18名で改革について有意義な議論をしていただきたいと思います。時間のある方はぜひオブザーバーをしていただくようよろしくお願いします。

それと夜は意見交換会をやりますが、是非多くの方々に18名をお迎えしたいと思っています。何度かお話ししましたが、先方の議長からも今後テーマを持った末永い交流をしたいとのことですので、緩やかな友好議員連盟等々を当日に皆さんと話ができたというお話も伺っていますので、是非またそういう話があればお話ししていただきたいと思います。

それと(3)の子育て支援センターですが、方向が決まったというか、今までも色んな形で情報が出ていましたが、関係者の方々から場所、内容について更に詰まった意見が出たということで、それをもって提案する前にまず議会ときちんとお話させていただきたいということ、こちらからもお願ひしたので、議会の視点で議論に参加していただき、議会と

してもしっかりと関わっていきたいと思っていますので、よろしくお願  
いします。

その他に質問がございますか。

西川議員

1点お願いというかご報告というか。今度8月に「浜田川で舟遊び」というイベントがあります。これは開府400年記念の冠事業になってい  
ますが、イベント内でメガサップレースというのがあります。参加の願  
いがあり、賞金10万円、最大8人で大きなボードに乗ってレースするも  
のです。チーム市議会として、リレーマラソン、雑巾がけに引き続いた企画  
第3弾ということで、これに乗って浜田川で浜田市議会の広報をしよう  
ではないかということをおもっています。開催要領等がありますが、私も  
まだ全て読んでいませんが、とりあえず8名でこいで競争する。参加チ  
ームは20チーム。優勝すると10万円、それとは別に仮装して出ると何  
かあります。これを私の方で企画しますので、この後締め切りが迫って  
いるようなので、参加できる方があれば私に申し出ていただけて、  
是非一緒に夏の一日を楽しく過ごしたいとおもっていますので、この  
後私の方へよろしくお願いします。

川神議長

最近、市議会チームに頑張っていたいています。情報として皆さん  
に伝わっていますので、是非これに関してもそういった形で参加する、  
西川議員が取りまとめされているので、また声をかけてあげてみて  
ください。よろしくお願いします。

牛尾議員

かねてから水産議員連盟の趣意書を皆さん方にお配りしましたが、  
今日この後、議会運営委員会、中山間地域振興特別委員会、福祉環  
境委員会があると聞いておりますが、全ての会議が終わった後、全  
員協議会室をお借りして設立総会を開きたいとおもいます。都合の  
悪い方は参加意志だけを表明して下されば構いませんが、なるべく  
残っていただいて、今日立ち上げていきたいとおもっています。窮  
屈な時間帯に申し訳ないお願いをしますがよろしくお願いします。

川神議長

具体的に今からのスケジュールですが、中山間地、それから福祉環  
境、結構な時間がかかるのではないかとおもいますが、いかがでし  
ょうか。

古森局長

議会運営委員会についてはできればこの後続けてできればと思  
います。

川神議長

あまり引っ張って残っていただくのは現実問題としていかがか  
とおもいます。お気持ちがある方はそれで結構だとおもいますが、  
時間がいかななものかです。

牛尾議員

参加の意向は聞いているので、何人か残っていただいて、そこ  
で取り合えず発会式をさせていただこうとおもっています。よろしく  
お願いします。

川神議長

では臨機応変の対応をお願いします。それ以外にございますか。

( 「なし」という声あり )

ないようでしたら、全員協議会を閉会いたします。

[ 12時 18分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 川 神 裕 司